

● ジオパーク夏休みわくわく教室開催

県内の小学生 22 人が**昆虫樹脂標本作りに挑戦**

子どもたちの夏休み期間の7月28日に、ジオパーク学習センターでは小学生を対象にした「昆虫樹脂標本作り」教室を開催しました。参加者は県内各地から集まった児童22人。保護者や幼児を入れると40人以上が参加。当日は昆虫の樹脂標本作りと合わせて、地球の歴史や生物の進化を学びました。樹脂標本作りは2種類の溶液を混ぜて作りますが、様々なテクニックが必要なため作業に当たっては細心の注意が必要です。子どもたちは真剣な表情で標本作りに取り組んでいました。この教室はあきたサイエンスクラブ推奨講座に認定されています。冬休みにもまた新たなテーマでジオパークわくわく教室を開催する予定です。



■ 若美公民館とジオパーク学習センターの夏休みコラボ企画

男鹿半島の地図に男鹿産の岩石や貝などを張り付ける

男鹿市の若美公民館とジオパーク学習センターの夏休みコラボ企画として7月30日に開催。企画は若美公民館、会場はジオパーク学習センター。詳しい解説は男鹿半島・大潟ジオパークの認定ガイドと学習センターの説明員が行いました。子どもたちはジオサイト・安田海岸で地層を観察した後でその時に見つけた石や貝殻などを男鹿半島の地図に張り付けながら男鹿半島の地層と大地の動きを学びました。



生涯学習 中央公民館の「女性学習講座」、学習センターで開催

大地の動きや生物の進化を体験学習を通して楽しく学ぶ

男鹿市の中央公民館の女性学習講座が8月1日、ジオパーク学習センターで開催されました。参加者は約80人。主な内容は男鹿半島の植物や昆虫の行動、私たちの癖はどこから来るのかなど。みんなが参加できる地震の際の液化化現象実験などの体験学習なども含めて楽しい学習会となりました。



チェック 『わたしが令和に残したい一枚の写真』募集中!! 写真を学習センターまで

ジオパーク学習センターで募集中。あなたが令和に残したい写真(L版)一枚をジオパーク学習センターまでお持ちください。期間は9月29日まで。もれなくジオカードが貰えます。